

ImPACT 伊藤プログラム コンセプトカー 巡回展示スケジュール(予定)

開催日	展示会場
9月30日 ～10月2日	第31回国際電気自動車シンポジウム・展示会(EVS31) 神戸コンベンションセンター国際展示場3号館
10月20日	名古屋大学 ナショナル・イノベーション・コンプレックス
10月25日 ～26日	山形大学 米沢キャンパス 100周年記念会館
11月16日 ～18日	北海道大学 総合博物館
12月10日 ～12日	大阪大学 吹田キャンパス テクノアライアンス棟
12月14日 ～16日	グランフロント大阪 ナレッジプラザ
12月23日 ～29日	成田空港 第2ターミナル3階出発ロビー
1月8日	九州大学 椎木講堂
1月10日 ～11日	放射光学会 福岡国際会議場
1月15日	ImACT伊藤プログラム成果報告会 品川グランドホール
1月16日 ～18日	オートモーティブワールド クルマの軽量化技術展 東京ビッグサイト

しなやかポリマー全国技術説明会開始式 プログラム

9:00 ~ 10:15 *受付8:45-	記者会見(プレスリリース) 場所:7階イノベーションホール 主旨説明・伊藤プログラム概要 東レ(株)「(仮題)炭素繊維強化プラスチックの可能性を広げるしなやかなタフポリマー技術の開発」 東レ・カーボンマジック(株)「(仮題)しなやかなタフポリマー材料を活用した革新的コンセプトカー(ItoP)の開発」
10:30 ~ 11:15	一般向け技術説明会(一般向け:プレスの方も参加可能) 場所:7階イノベーションホール 伊藤プログラム概要、新規材料開発概要 東レ・カーボンマジック(株)「コンセプトカー(ItoP)概要」 一般民間企業向けに新規材料、コンセプトカーの性能等を説明する
10:30 ~ 11:15	プレス向け撮影会 場所:正面エントランス前(屋外)
11:30 ~ 12:00	大臣御視察 場所:正面エントランス前(屋外) 松山科学技術政策担当大臣によるご視察、ご挨拶を予定
12:00 ~ 13:00	見学会及び技術相談会 場所:正面エントランス前(屋外) 報道関係者および一般企業向けに見学会を行う 並行して一般企業向けにマッチング機会として、新規材料を開発した企業*との技術相談会を実施する(パネル、サンプル等展示あり) *AGC(株)、三菱ケミカル(株)、東レ(株)、(株)ブリヂストン、住友化学(株)

・記者会見にご参加の方は、8:55までに通用口を通過して、エレベーターで7階までお上がり頂き、イノベーションホール前の受付までお越し下さい。

・プレス向け撮影会からご参加の方は、建物内には入らずに正面エントランス前まで直接お越しください。

日本科学未来館アクセス



- ・ 新交通ゆりかもめ「船の科学館駅」下車、徒歩約5分
「テレコムセンター駅」下車、徒歩約4分
- ・ 東京臨海高速鉄道りんかい線「東京レポート駅」下車、徒歩約15分

< 参考資料 >

伊藤プログラム「超薄膜化・強靱化「しなやかなタフポリマー」の実現」の概要

軽くて柔軟という特徴を示すことから、産業の様々な分野で盛んに利用されているポリマー（高分子）ですが、薄くすると破れやすく、厚く硬くすると脆くなる性質が課題となっています。

タフネス性・高靱性・自己修復性という特徴をもつ「タフポリマー」が実現すれば、自動車を始めとする輸送機器の軽量化・信頼性・安全性を飛躍的に向上させることができます。このブレークスルーは、高分子材料が利用される産業全般に広い波及効果があり、将来的に安全・安心・低環境負荷という社会的ニーズに貢献することが期待されます。

ImPACT 伊藤プログラムでは、異なるポリマー材料を扱う企業とアカデミアが「マトリックス運営」という体制で開発に取り組み、「タフポリマー」を実用化につなげることで、高分子部材分野において、他国では簡単に追いつけない技術的優位性と現在獲得している高い世界シェアを将来にわたって維持・増強し、国益を確保しようと取り組んでいます。

コンセプトカーは、タフポリマーの価値検証・用途探索のため、未来車のプロトタイプとして製作を進めました。実車スケールの部材開発によって、モノづくりにおける課題を顕在化させ、実用化への道筋を明らかにすることができ、プログラムの加速に繋がりました。

東レ(株)：

炭素繊維強化プラスチックの可能性を広げるしなやかなタフポリマー技術の開発

東レ株式会社は、炭素繊維強化プラスチックにおいて、新規な分子設計技術と自社技術を組み合わせることにより、強度と剛性を維持しながら耐疲労特性を大幅に向上させることに成功しました。

東レ・カーボンマジック(株)：

しなやかなタフポリマー材料を活用した革新的コンセプトカー (ItOP) の開発

東レ・カーボンマジック株式会社は、ImPACT 伊藤プログラムが創出した「しなやかなタフポリマー」の材料や部材を可能な限り適用し、駆動する実車スケールのコンセプトカー「ItOP」を開発しました。

